

じてんしゃ こうつう  
自転車<sup>じてんしゃ</sup>の交通<sup>こうつう</sup>ルール  
ハンドブック  
しょうがくせいこうがくねんよう  
(小学生高学年用)



こうつう きかくか  
こうしき マスコットキャラクター

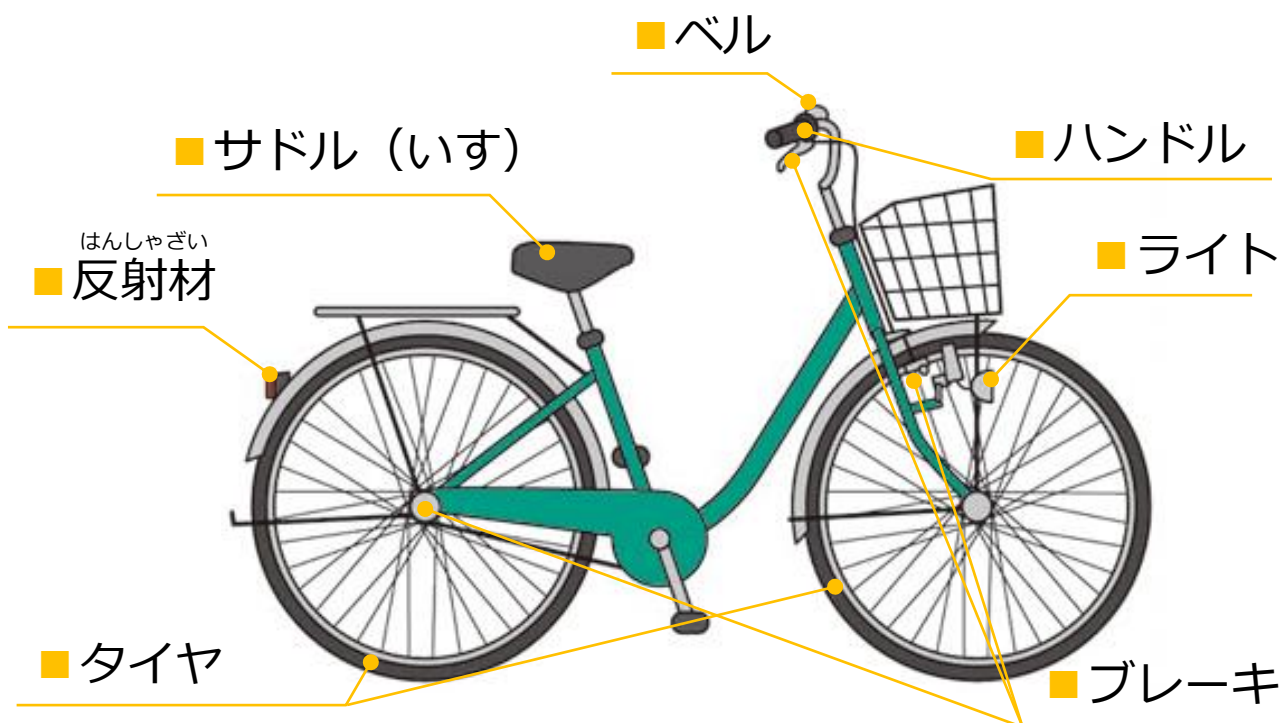
ひょうごけんけいさつ  
兵庫県警察

# じてんしゃのとき 自転車に乗る時は てんけん 点検をしましょう

ブレーキがきかなかったり、タイヤの空気が減っている  
じてんしゃ  
自転車は、とても危険です。  
の まえ  
乗る前にはしっかりとてんけん  
点検をしましょう。



ブレーキがちゃんときくか  
タイヤがすべらないか  
ハンドルがちゃんとついているか  
しゃたいのてんけん  
点検  
・いすの高さはあ合っているか  
・ライトがつくか  
はんしゃざい  
反射材はあるか  
ベルはちゃんとな鳴るか



# ヘルメットをかぶる

<sup>おお</sup>大きなけがをしないために、

ヘルメットをかぶって、

<sup>じてんしゃ</sup>の  
自転車に乗りましょう。



ヘルメットは<sup>あたま</sup>頭のサイズに<sup>あ</sup>合ったものを  
かぶって、**あごひも**をしっかりと締めましょう。

# じてんしゃ　ただ　の　かた 自転車の正しい乗り方

あいことば  
合言葉は「5つのひだり」

ひだりから乗る

どうろ　しゃどう　がわ　はし  
道路（車道）はひだり側を走る

ブレーキはひだりから

と　あし　じめん  
止まっているとき、ひだり足は地面  
みぎあし足はペダル

ひだりからお降りる

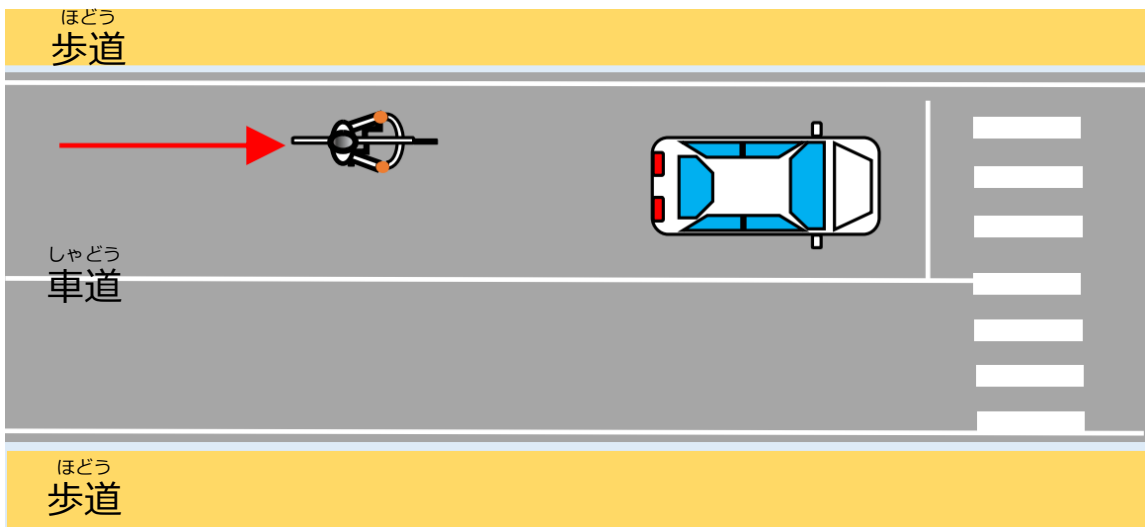


# 自転車じてんしゃの通るところとお (基本きほん)

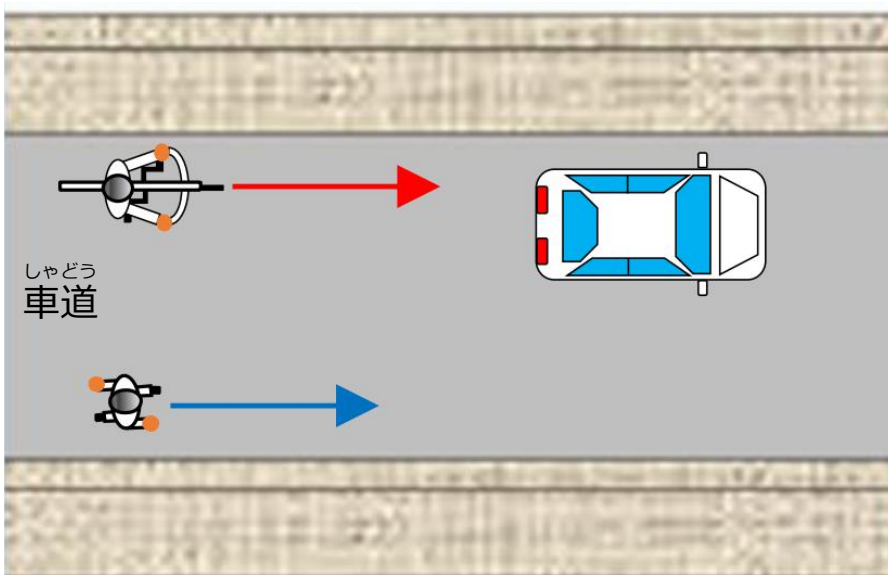
自転車じてんしゃも車くるまの仲間なかまです。

基本きほんは車道しゃどうを通ります。とお

車道しゃどうでは左側ひだりがわを通ります。とお



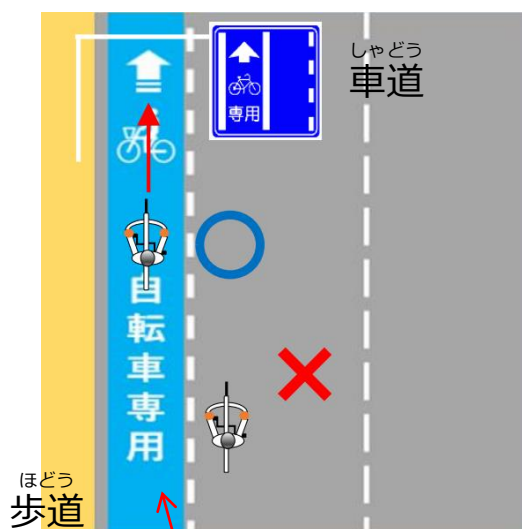
自転車じてんしゃは車道しゃどうの左はしひだりを通ります。とお



# じてんしゃとお 自転車の通るところ

ふつうじてんしゃせんようつうこうたい やばねがたろめんひょうじ  
(普通自転車専用通行帯・矢羽根型路面表示)

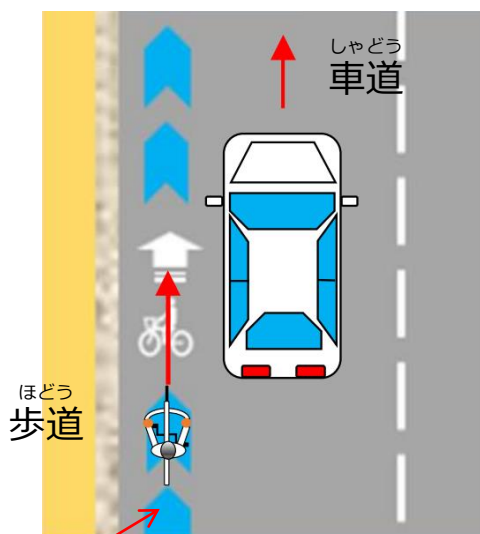
した ふつうじてんしゃせんようつうこうたい  
下のような普通自転車専用通行帯が  
あるときは、ここをとお通ります。



ふつうじてんしゃ  
普通自転車とは  
なが  
長さ190センチ  
はば  
幅60センチ  
おお  
までの大きさの  
じてんしゃ  
自転車のことだよ

ふつうじてんしゃせんようつうこうたい 車道  
普通自転車専用通行帯 (車道のうち、普通自転車のための道)

やばねがたろめんひょうじ  
矢羽根型路面表示があるときはここを  
とお通らしましょう。

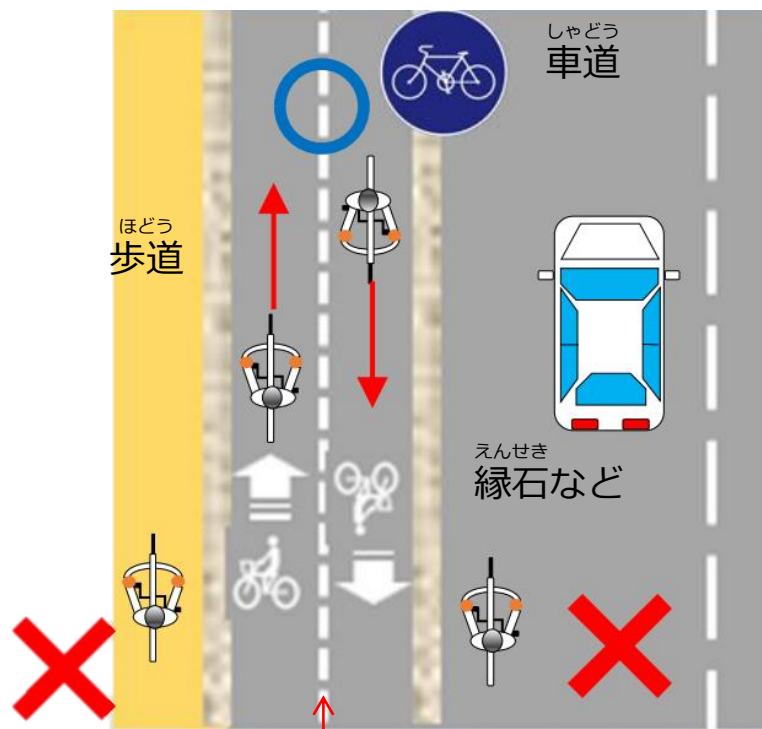


やばねがたろめんひょうじ 矢羽根型路面表示 (車道のうち、自転車を通る部分・方向を知らせるもの)



# 自転車<sup>じてんしゃ</sup>の通<sup>とお</sup>るところ (自転車道<sup>じてんしゃどう</sup>)

下<sup>した</sup>のような自転車道<sup>じてんしゃどう</sup>があるときは、  
ここ<sup>とお</sup>を通ります。



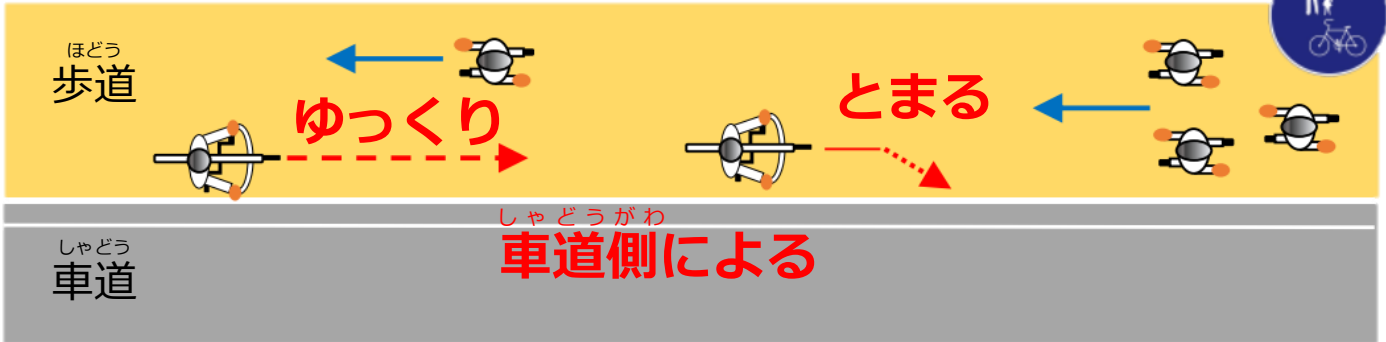
自転車道<sup>じてんしゃどう</sup> ※都道府県<sup>とどうふけん</sup>によって色<sup>いろ</sup>が異<sup>こと</sup>なります。

自転車道<sup>じてんしゃどう</sup>の中<sup>なか</sup>では、反対側<sup>はんたいがわ</sup>にも進<sup>すす</sup>む  
ことができます。

自転車道<sup>じてんしゃどう</sup>の中<sup>なか</sup>では左<sup>ひだり</sup>はし<sup>とお</sup>を通ります。

# 自転車じてんしゃの通とおるところ (歩道ほどう)

13歳さいになっていない人ひとは  
歩道ほどうを通とおることができます。



歩道ほどうは、車道側しゃどうがわによって、  
すぐに止まれる速度そくどで通とおります。  
歩行者ほこうしゃが来たら止まらなければ  
なりません。  
歩行者ほこうしゃが多く通とおっている  
ときは自転車じてんしゃから降りて  
押おして歩あるきましょう。

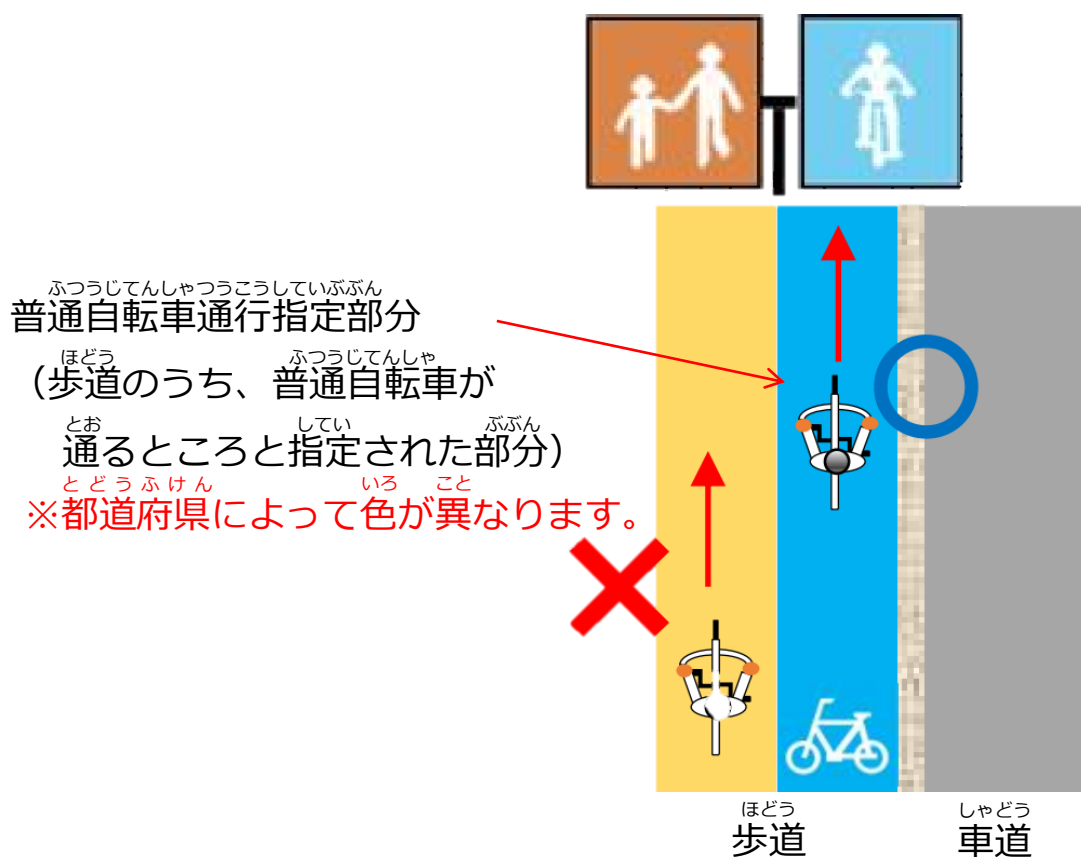


みんなは13歳さいになっていないから  
歩道ほどうを通とおることができるね！



# 自転車じてんしゃの通とおるところ (歩道ほどう)

歩道ほどうに普通自転車通行指定部分ふつうじてんしゃつうこうしていぶぶんがある  
ときはここを通とおります。



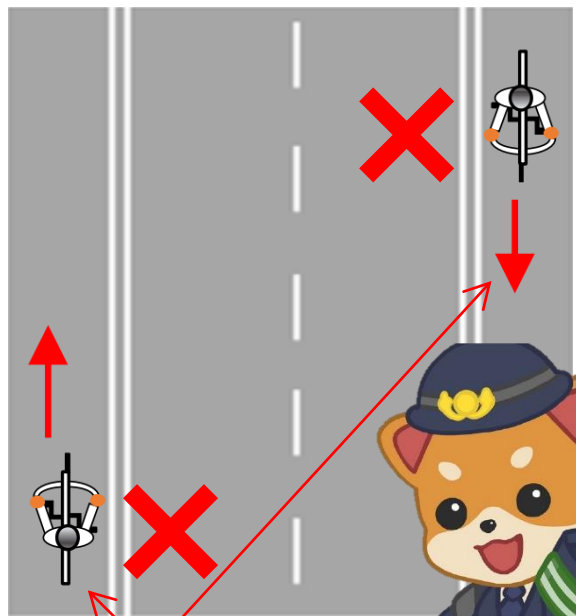
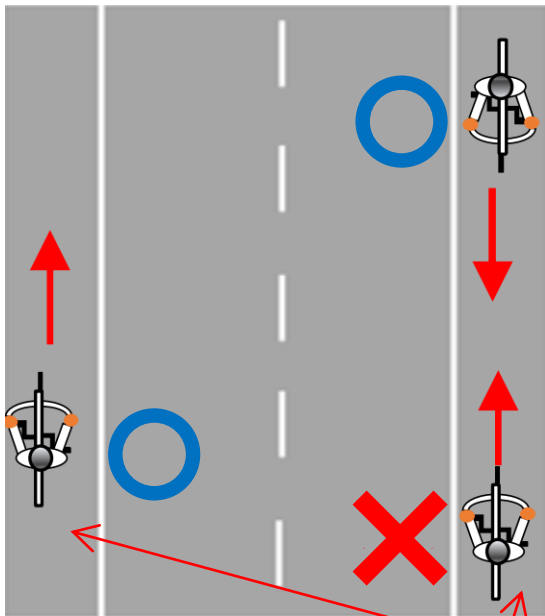
普通自転車通行指定部分ふつうじてんしゃつうこうしていぶぶんを通とおるときは  
とすぐに止まれる速度そくどで通とおります。

# 自転車じてんしゃの通とおるところ (路側帯ろそくたい)

路側帯ろそくたいは、歩道ほどうがない道路どうろで、歩行者ほこうしゃや自転車じてんしゃなどが安全あんぜんに通とおることができるように車道しゃどうの  
はしに設もうけられたスペースのことです。  
自転車じてんしゃで路側帯ろそくたいを通とおるときは、車道しゃどうの左側ひだりがわに  
ある路側帯ろそくたいを通ります。  
路側帯ろそくたいの種類しゅるいによっては、自転車じてんしゃが通とおれない  
路側帯ろそくたいがあります。

通とおれる路側帯ろそくたい

通とおれない路側帯ろそくたい  
(歩行者用路側帯ほこうしゃようろそくたい)



路側帯ろそくたいはここだよ

路側帯ろそくたいを通とおるときは歩行者ほこうしゃに  
気きを付つけてゆっくりに通とおらなければなりません。

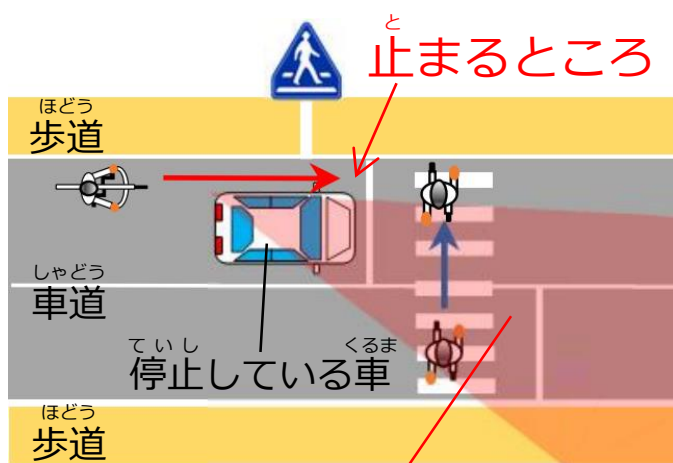
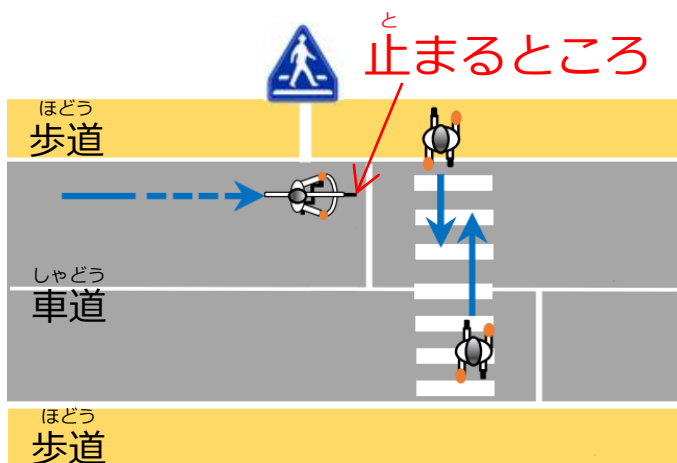
# おうだんほこうしゃ ゆうせん 横断歩行者の優先

おうだんほどう ちか と  
横断歩道に近づいたら、すぐに止まれ  
る速度で通ります。

おうだんほどう おうだんちゅう おうだん  
横断歩道を横断中または横断しようと  
する歩行者がいるときは、横断歩道の  
手前で止まります。

おうだんほこうしゃ おうだん おうだんほどう  
横断歩行者が横断してから横断歩道を  
通ります。

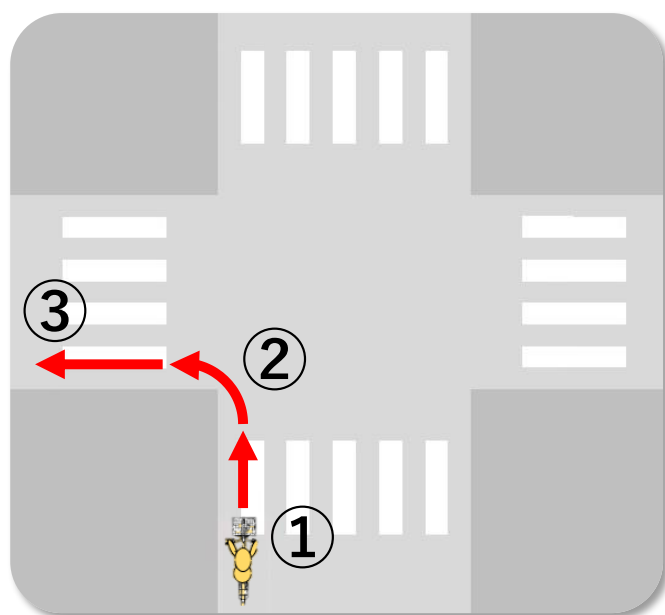
おうだんほどう おうだんほどう ちよくぜん ていし  
横断歩道または横断歩道の直前で停止  
している車ががいるときは、横を通って前  
に出ようとするときに止まります。



くるま ていし  
車が停止しているため、  
おうだんほこうしゃ  
横断歩行者が見えにくい

# こうさてん ま かつ 交差点の曲がり方 させつ (左折)

## しんごう こうさてん 信号のない交差点



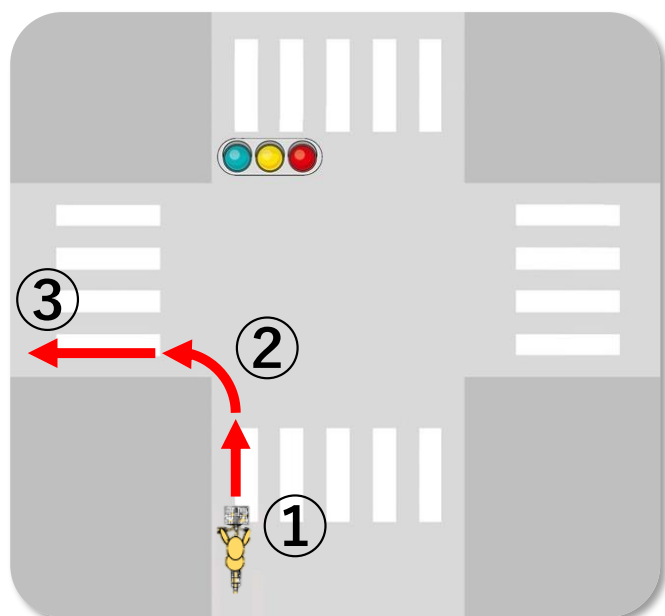
①で後ろの安全を確かめ、  
道路の左はしによって、

②左はしにそって、

③へすすむ

(すぐに止まれる速度で)

## しんごう こうさてん 信号のある交差点



①で後ろの安全を確かめ、  
道路の左はしによって、

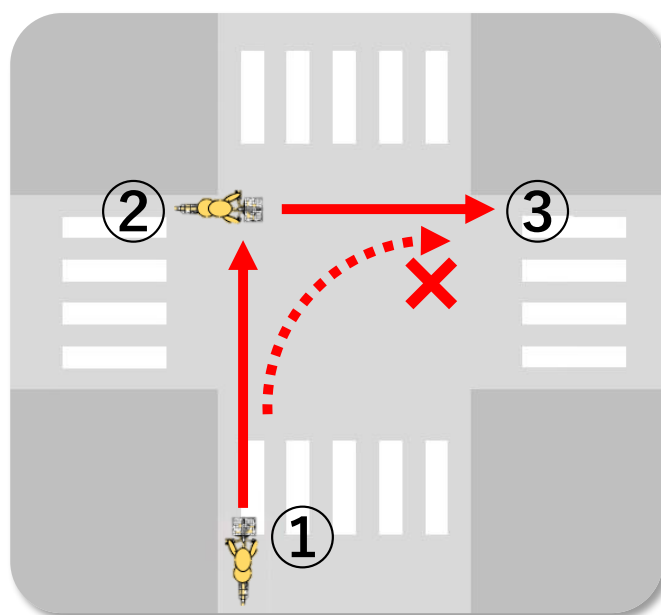
②左はしにそって、

③へすすむ

(すぐに止まれる速度で)

# こうさてん 交差点の曲がり方 まかた (右折) うせつ

## しんごう 信号のない交差点 こうさてん



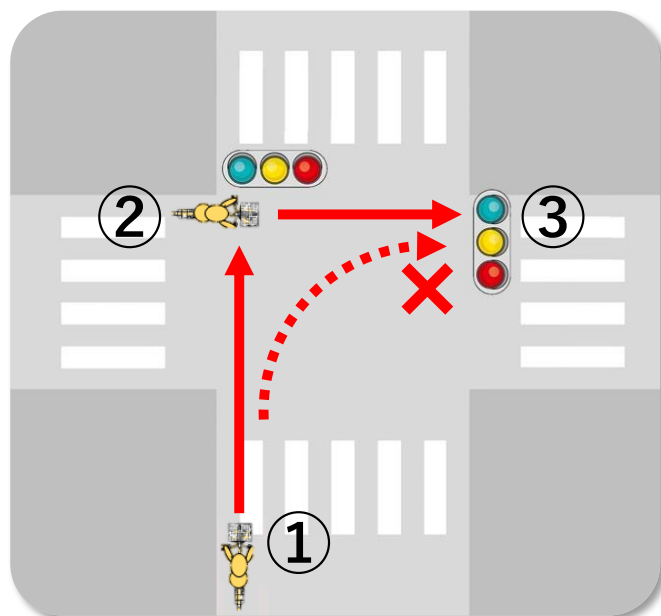
①で後ろの安全を確かめ、  
道路の左はしによって、

①から②へまっすぐ  
すすんでから

③へすすむ

(すぐに止まれる速度で)

## しんごう 信号のある交差点 こうさてん



①で後ろの安全を確かめ、  
道路の左はしによって、

②の信号が、青になったら  
まっすぐにすすみ、  
右に向きを変えて、

③の信号が青になったら、  
すすむ

(すぐに止まれる速度で)

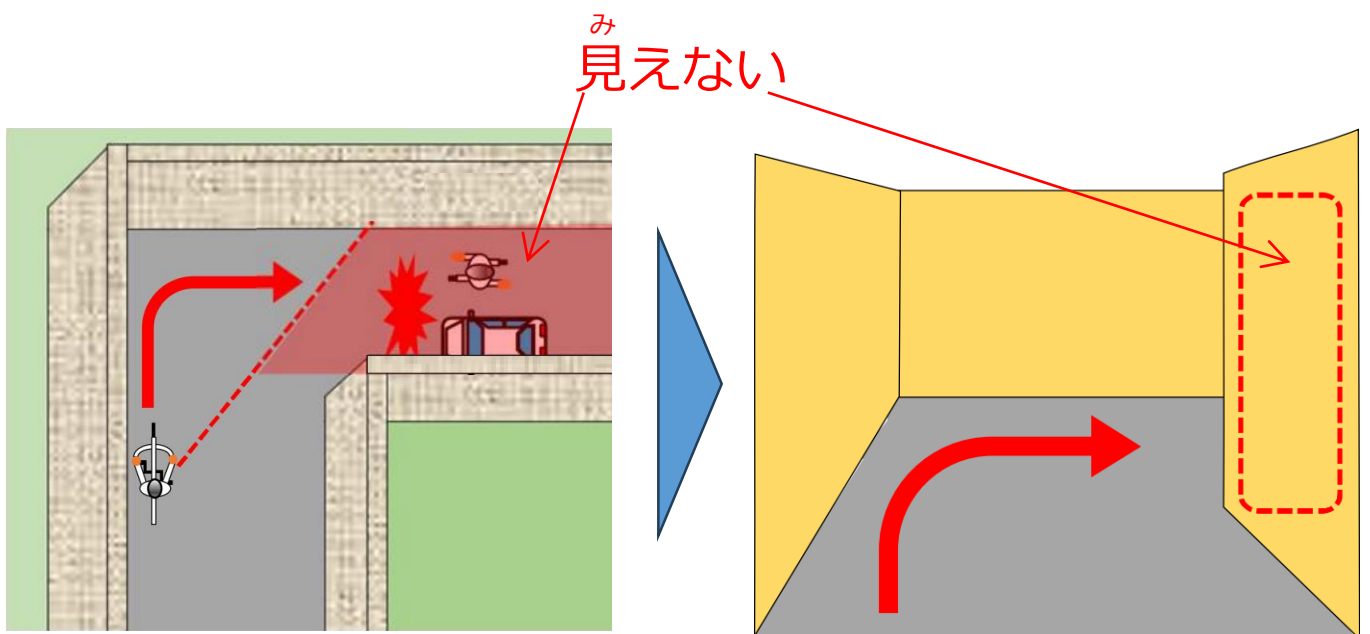
# こうさてん ま かた 交差点の曲がり方 みとお わる (見通しの悪いところ)

みとお わる こうさてん どうろ ま かど  
見通しの悪い交差点や、道路の曲がり角

ちか ほか じてんしゃ ほこうしゃ くるま  
近くでは、他の自転車や歩行者・車が

見えなくてぶつかるかもしれないので、

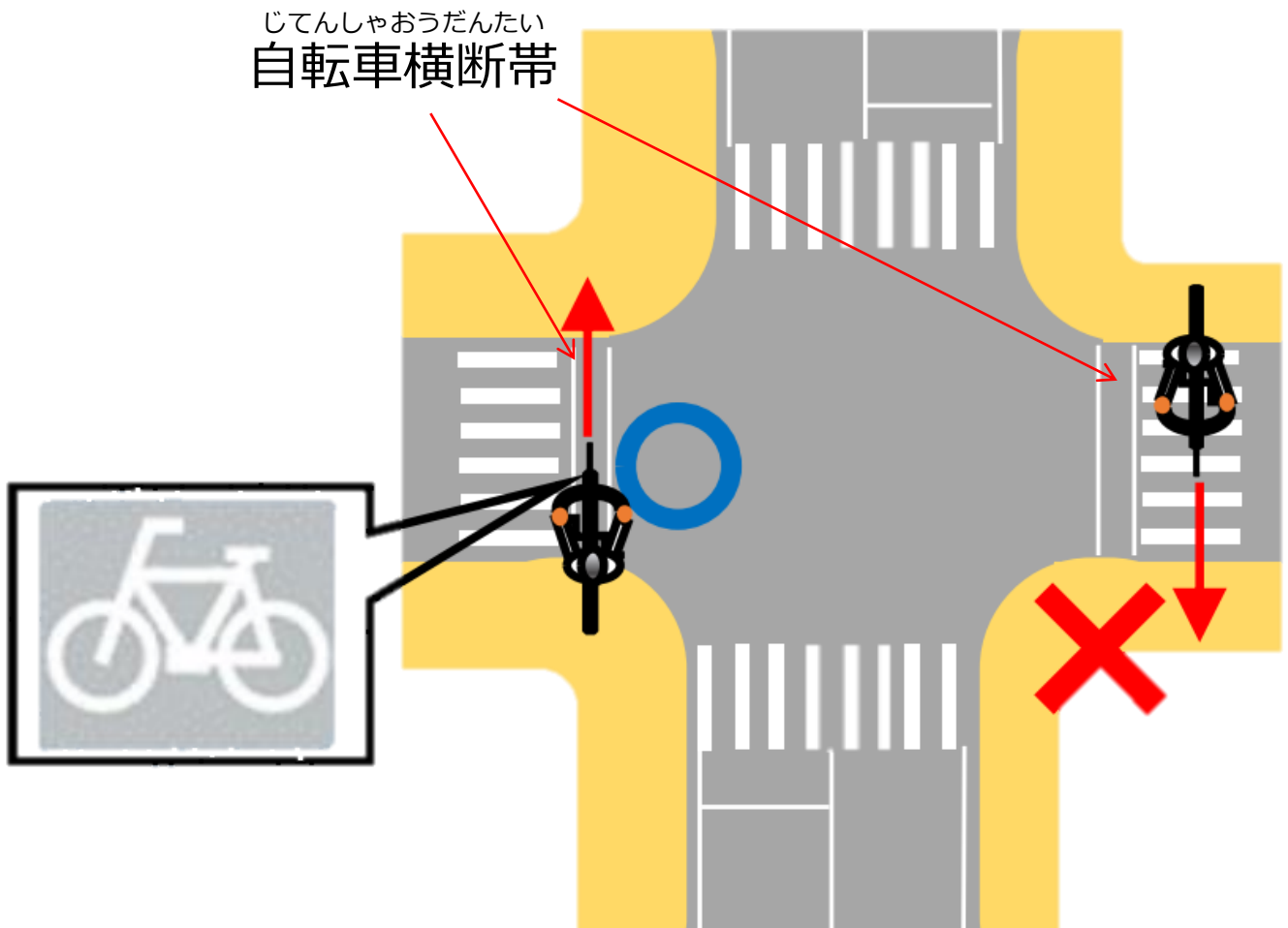
すぐに止まれる速度で進みます。





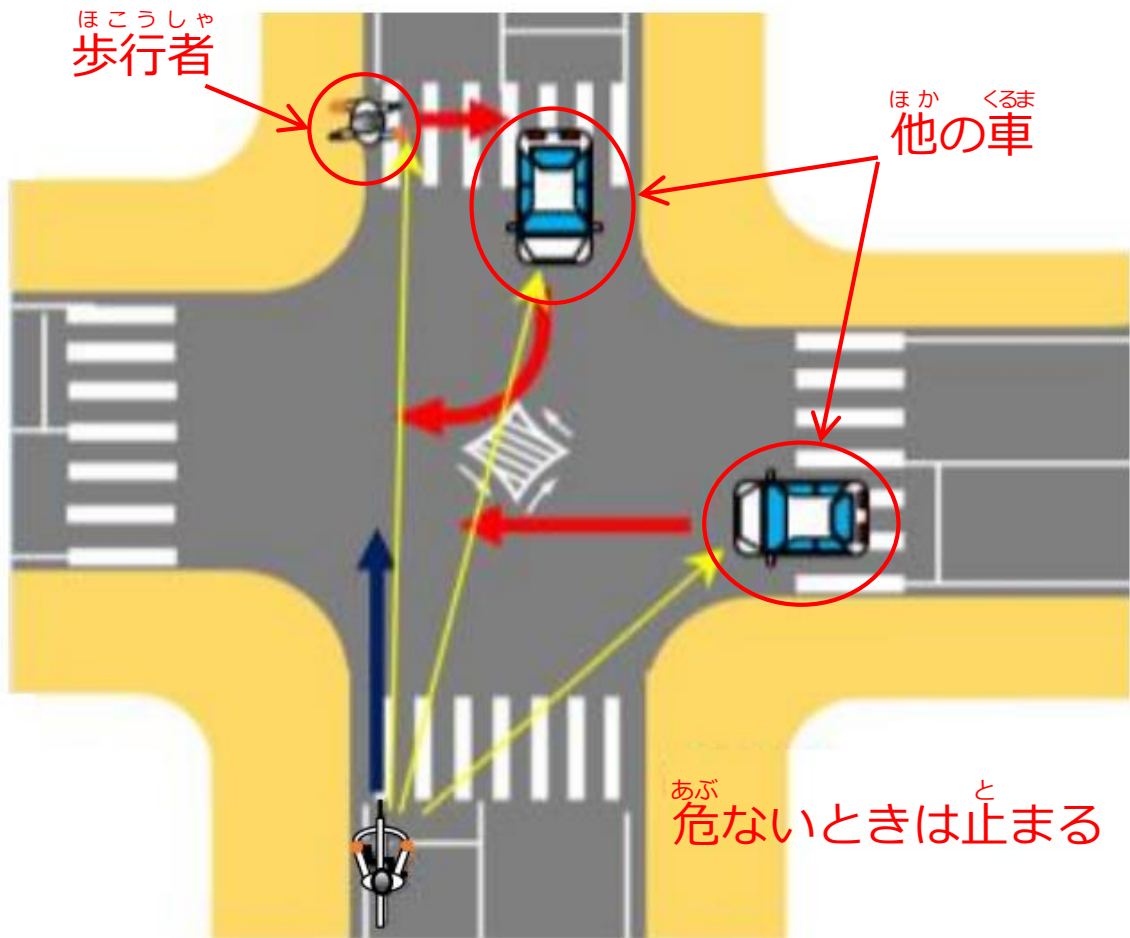
# こうさてん とお かた 交差点の通り方 じてんしゃおうだんたい (自転車横断帯)

こうさてん じてんしゃおうだんたい  
交差点に自転車横断帯があるときは、  
ここをとお通ります。



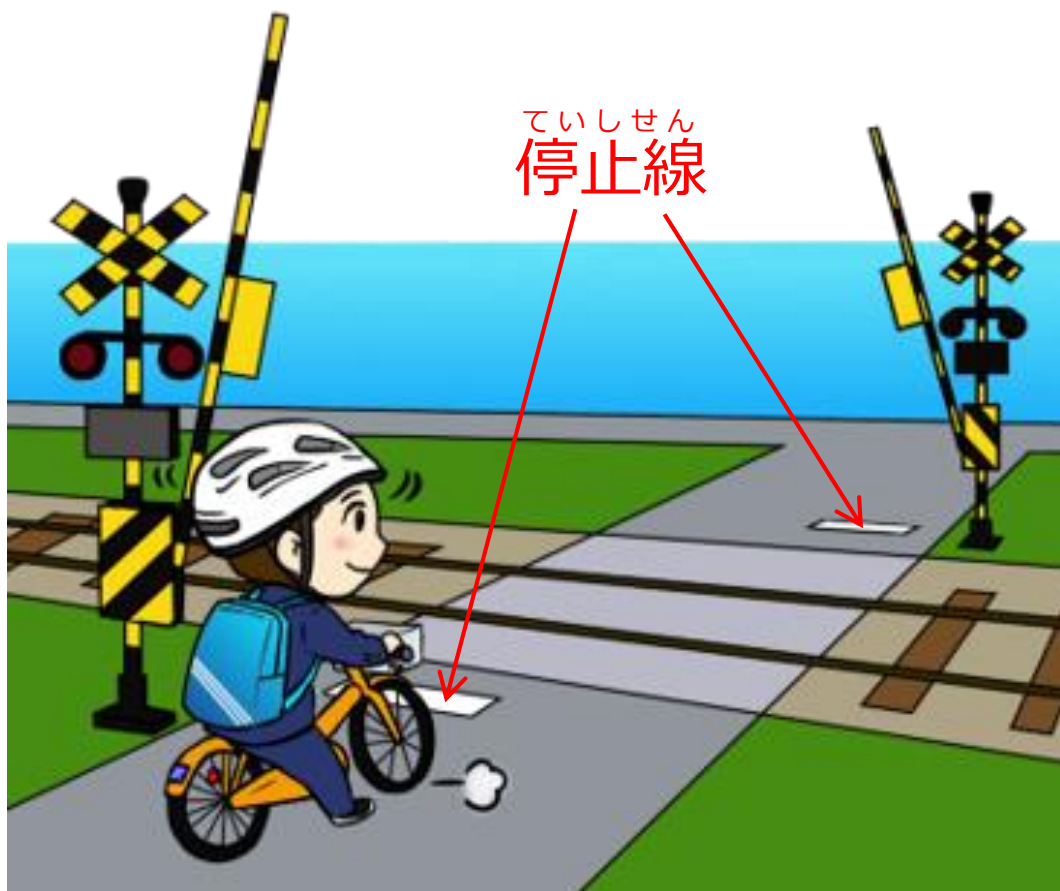
# こうさてん とお かた 交差点の通り方 ほか くるま (他の車など)

こうさてん とお  
交差点を**通**るときは、**ほか**の**くるま**や**ほこうしゃ**に  
きをつ け、**ゆっくり**と**あんぜんかくにん**  
**し**ながら**とお**ります。



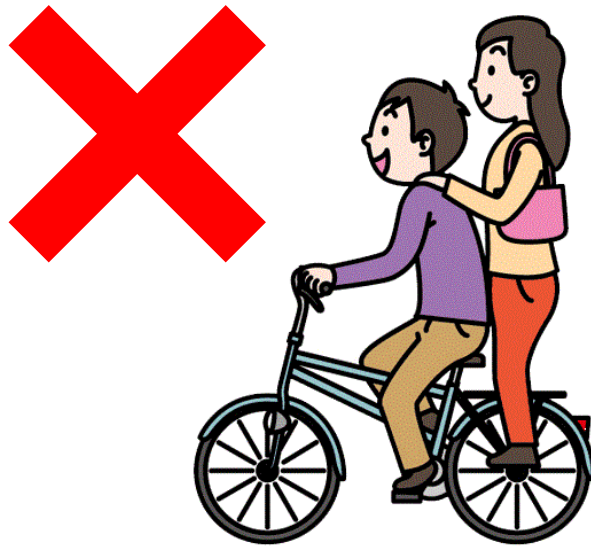
# ふみきり とお かた 踏切の通り方

じてんしゃ ふみきり とお  
自転車<sup>じてんしゃ</sup>で踏切<sup>ふみきり</sup>を通るときは、踏切<sup>ふみきり</sup>の前<sup>まえ</sup>  
(停止線<sup>ていしせん</sup>があるときはその前<sup>まえ</sup>)で止まっ  
て、安全<sup>あんぜん</sup>を確認<sup>かくにん</sup>します。  
ふみきり ぼう と  
踏切<sup>ふみきり</sup>の棒<sup>ぼう</sup>が閉じようとしているときや、  
ふみきり な あいだ ふみきり  
踏切<sup>ふみきり</sup>が鳴っている間<sup>あいだ</sup>は、踏切<sup>ふみきり</sup>に入っては  
いけません。  
ふみきり じてんしゃ お わた  
踏切<sup>ふみきり</sup>では、自転車<sup>じてんしゃ</sup>を押して渡<sup>わた</sup>りましょう。

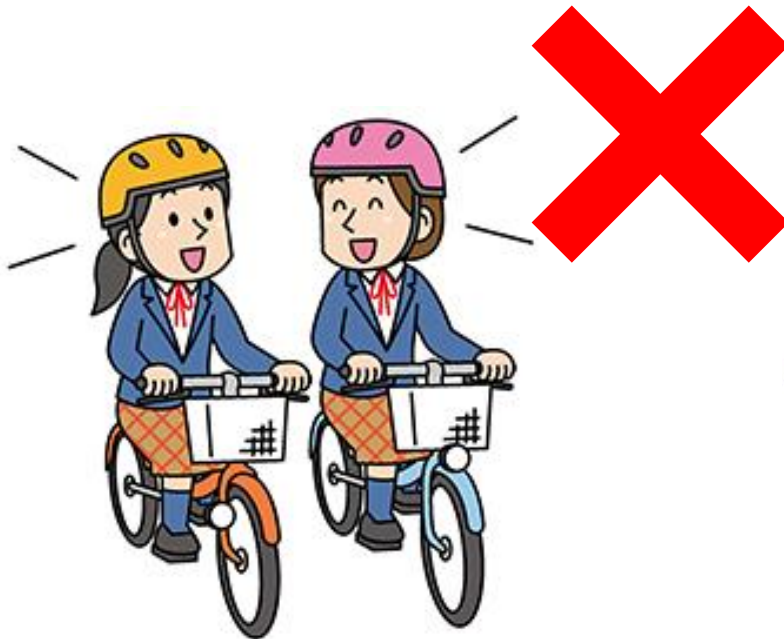


# ルールを<sup>まも</sup>守る

- ① ふたりの きんし 二人乗りは禁止です。



- ② よこはし 横にならんで走ってはいけません。



# ルールを<sup>まも</sup>る

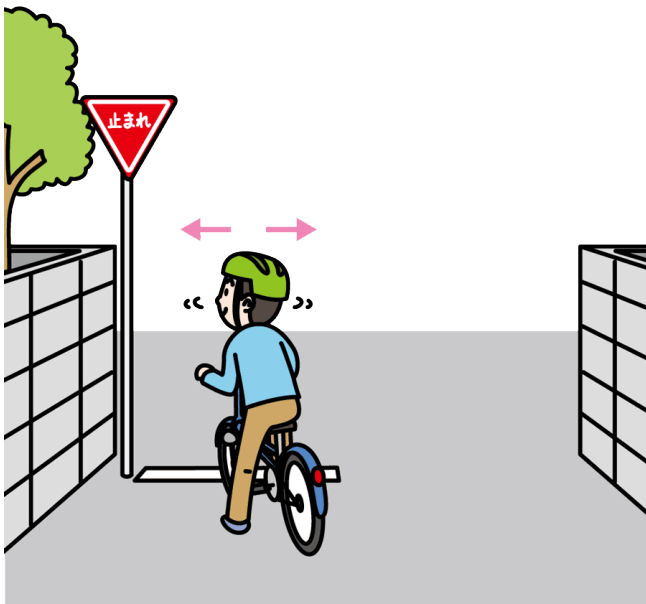
- ③ <sup>よる</sup>夜はライトをつけなければ  
なりません。



- ④ <sup>ま</sup>曲がり角では、<sup>かど</sup>止まる、<sup>と</sup>見る、<sup>み</sup>待つ、<sup>ま</sup>待つ。

<sup>いちじていしひょうしき</sup>一時停止標識があるところでは

しっかり<sup>と</sup>止まる。



# ルールを守る

⑤ **赤色**信号は**止**まらなければいけません。

車道の信号が**黄色**の場合、歩道の信号が**点滅**している場合は、安全に止まれないとき以外は、**止**まらなければいけません。

**青色**信号は安全を確認して**進む**ことができます。

**車道**を通るときは →



**歩道**を通るときは →



の信号にしたがいます。



の信号が

〔**ほこうしゃ**  
**じてんしゃ** **せんよう**〕

あるときは、**車道**を通っていてもこの**信号**にしたがいます。

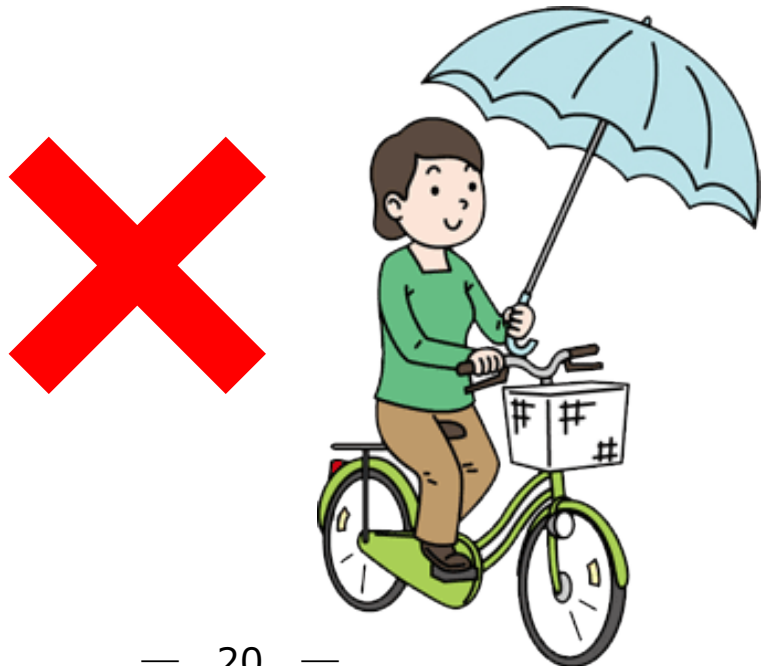


# ルールを<sup>まも</sup>守る

- ⑥ <sup>けいたいでんわ</sup>携帯電話<sup>つか</sup>を使って<sup>はな</sup>話しながら<sup>うんてん</sup>の運転や、  
<sup>がめん</sup>画面<sup>み</sup>を見ながら<sup>うんてん</sup>の運転はしてはいけません。



- ⑦ <sup>かさ</sup>傘<sup>さ</sup>を差して<sup>うんてん</sup>運転してはいけません。



# じてんしゃ 自転車をとめる

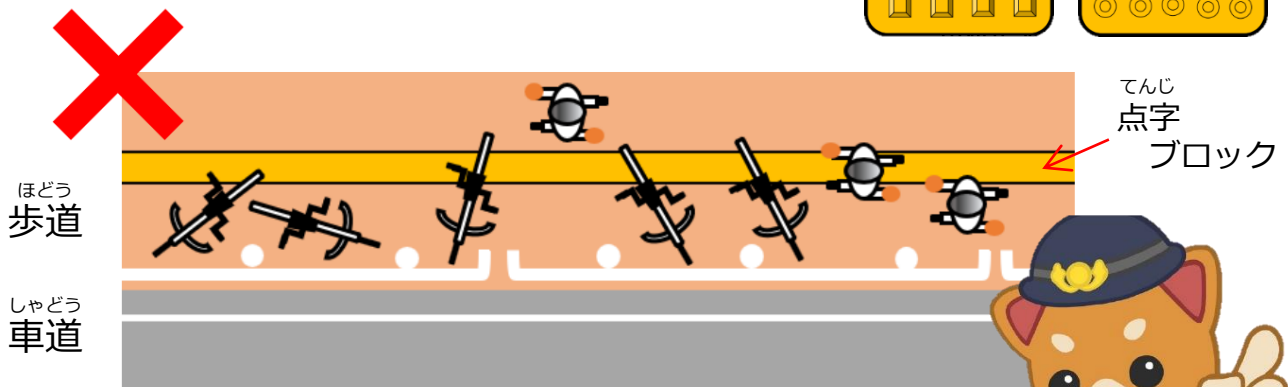
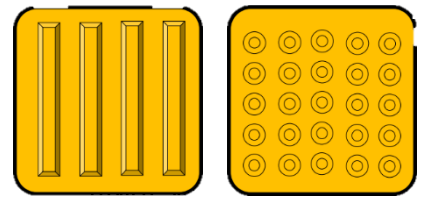
じてんしゃ  
自転車をとめるときは、き  
決められた  
ばしょ じてんしゃお ば  
場所（自転車置き場など）にとめなければ  
いけません。

き  
決められた場所以外にとめると、ほこう  
者や他の車などが通るのにじゃまになっ  
てしまいます。

とく ほどう てんじ うえ じてんしゃ  
特に歩道で点字ブロックの上に自転車  
をとめると、め み ひととお  
目の見えない人が通るのに  
じゃまになってあぶ  
危ないです。

じてんしゃ じてんしゃお ば  
自転車は自転車置き場  
などにとめましょう。

てんじ  
<点字ブロック>



てんじ  
点字ブロックはめ み ひととお  
目が見えない人が通る  
ところだよ！



# もしも、<sup>こう　つ　う　じ　こ</sup>交通事故に あったら



<sup>ちか</sup> 近く <sup>ひと</sup> の人 <sup>たす</sup> に「助けて」 <sup>こえ</sup> と声をかける

<sup>きゅうきゅうしゃ</sup> 救急車 <sup>けいさつ</sup> や警察 <sup>よ</sup> を呼んでもらう

<sup>とう</sup> お父さん、<sup>かあ</sup> お母さん <sup>れんらく</sup> に連絡する（してもらう）

<sup>じ　こ</sup> 事故 <sup>かなら</sup> にあったら必ず  
<sup>とう</sup> お父さん、<sup>かあ</sup> お母さん <sup>はな</sup> に  
お話ししよう！

